

「JOMO夏休み理科教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、昨7月22日、当社研究開発センター(所在地:埼玉県戸田市)において、主に地元の小学生を対象とした理科教室「JOMO夏休み理科教室 ～日食観察 & 環境・エネルギーについて学ぼう～」を実施しました。
2. 当社研究開発センターでは、理科好きの児童生徒の育成に資するため、2004年から地元の小学生を対象として、驚きや感動のある実験などを行う理科教室を年3回程度(出張理科教室含む)実施しています。
3. 今回は、「日食観察 & 環境・エネルギーについて学ぼう」をテーマとして、日本国内で46年ぶりに皆既日食が見られる日に開催し、日食観測を通じて日食の仕組みや太陽光について、当社の社員がわかりやすく説明しました。また、太陽光発電・手回し発電・燃料電池などの発電に関する実験やクイズを交えながら、地球環境とエネルギーとの関わりについて解説しました。
4. 「JOMO 夏休み理科教室」の概要は次のとおりです。
 - (1)開催日時:2009年7月22日(水)9:00～11:50
 - (2)場所:当社研究開発センター構内
 - (3)参加者:約90名(小学生、保護者)
 - (4)講師:8名(当社社員)
 - (5)内容:

日食観察

- 日食の仕組みの解説と部分日食の観察

発電実験

- ソーラーパネルで光を集めて電気を作る実験(太陽光発電)
- 力(手回し)で電気を作る実験(手回し発電)
- 水素を利用した化学反応で電気を作る実験(燃料電池)

地球環境とエネルギーに関する解説

- 二酸化炭素と地球温暖化、エネルギーの関わりについての解説

以上

● 【参考資料】「JOMO夏休み理科教室」の様子

